

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 | | | | | | |
|----------|------|---|-------------------------------|--|------------|------------|
| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点、課題 | 目標 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 | 目標達成に要する期間 | 目標達成状況(任意) |
| 1 | 18 | 夕食後に声掛けや誘導を行い、口腔ケアの支援を行っている。朝・昼食後は、本人の自主性に任せている。 | 朝・昼・夕の食後に口腔ケアを実施する。 | まずは、職員の人数がそろっている、昼食後に、口腔ケアの時間を設け、ゆっくり本人のペースで関わることで習慣づけていく。昼の口腔ケアができるようになったら、朝の夜勤者一人の時間帯でも皆さんができるように実施していく。 | 3 か月 | |
| 2 | 16 | 夜間に更衣をせずに休む利用者が複数いるようだが、本人や家族と相談して、支援に工夫はできないであろうか。 | 就寝前は寝巻きに着替えができるように支援する。 | 寝巻きのない方も半数以上いるので、家族には必要性について説明を行うとともに、可能な限り準備していただく。また、経済的にすぐに準備ができない利用者さんに対しては、今持っている衣服の中から、就寝に適している物を探し、寝巻きとして使っていく。 | 6 か月 | |
| 3 | 17 | 昼食時、職員は食事介助や薬の準備などをしながら、見守りを行い、後から台所で持参した弁当を食べていた。 | 職員も一緒に食卓を囲み利用者と昼食をたべるようにしていく。 | 食事介助以外の職員は、急ぎの仕事が無い限り、利用者と一緒に食事をしていく。弁当持参の職員も、月に何度かは利用者と同じ食事を食べるようにする | 3 か月 | |
| 4 | | | | | か月 | |
| 5 | | | | | か月 | |

注1) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。

注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入してください。

注3) 外部評価結果の通知を受けた日から30日以内に評価機関に報告してください。

注4) 目標達成状況は任意となっております。期限に定めはありませんので、適宜評価機関に報告してください。

サービス評価の実施と活用状況表

事業所のサービス評価の実施と活用状況について振り返ります。「目標達成計画」を作成した時点で記入します。

| 【サービス評価の実施と活かし方についての振り返り】 | | 取り組んだ内容 |
|---------------------------|-----------------------|---|
| 実施段階 | | (↓該当するものすべてに○印) |
| 1 サービス評価の事前準備 | <input type="radio"/> | ①運営者、管理者、職員でサービス評価の意義について話し合った |
| | <input type="radio"/> | ②利用者へサービス評価について説明した |
| | <input type="radio"/> | ③利用者家族へサービス評価や家族アンケートのねらいを説明し、協力をお願いした |
| | | ④運営推進会議でサービス評価の説明とともに、どのように評価機関を選択したか、について報告した |
| | | ⑤その他() |
| 2 自己評価の実施 | <input type="radio"/> | ①自己評価を職員全員が実施した |
| | <input type="radio"/> | ②前回のサービス評価で掲げた目標の達成状況について、職員全員で話し合った |
| | <input type="radio"/> | ③自己評価結果をもとに職員全員で事業所の現状と次のステップに向けた具体的な目標について話し合った |
| | <input type="radio"/> | ④評価項目を通じて自分たちのめざす良質なケアサービスについて話し合い、意識統一を図った |
| | | ⑤その他() |
| 3 外部評価(訪問調査当日) | <input type="radio"/> | ①普段の現場の具体を見てもらったり、ヒアリングで日頃の実践内容を聞いてもらった |
| | <input type="radio"/> | ②評価項目のねらいを踏まえて、評価調査員と率直に意見交換ができた |
| | <input type="radio"/> | ③対話から、事業所の努力・工夫しているところを確認したり、次のステップに向けた努力目標等の気づきを得た |
| | | ④その他() |
| 4 評価結果(自己評価、外部評価)の公開 | <input type="radio"/> | ①運営者、職員全員で外部評価の結果について話し合った |
| | <input type="radio"/> | ②利用者家族に評価結果を報告し、その内容について話し合った |
| | <input type="radio"/> | ③評価機関へ評価結果を提出し、現場の状況を話し合った |
| | <input type="radio"/> | ④運営推進会議で評価結果を報告し、その内容について話し合った |
| | | ⑤その他() |
| 5 サービス評価の活用 | <input type="radio"/> | ①職員全員で次のステップに向けた目標を話し合い、「目標達成計画」を作成した |
| | <input type="radio"/> | ②「目標達成計画」を利用者、利用者家族や運営推進会議で説明し、協力やモニター依頼した(する) |
| | <input type="radio"/> | ③「目標達成計画」を評価機関へ説明し、提出した(する) |
| | <input type="radio"/> | ④「目標達成計画」に則り、目標達成に向けて取り組んだ(取り組む) |
| | | ⑤その他() |